

巡回支援指導事業について

2.巡回支援指導員配置の効果

④その他巡回支援指導員を配置することの効果やメリット

▶▶▶ 専門家によるより詳細な保育施設の状況把握

- ◆ 巡回支援指導員は立入調査を実施する一般職員と異なり、保育士資格を有する者や福祉系大学の教員等、保育に関して専門的な知見を有する者が担っている。
- ◆ そのため、立入調査では把握しきれないような些細な保育施設の変化なども気づくことができ、その報告を受けることでより詳細に県が保育施設の状況を把握できる。

千葉県

▶▶▶ 認可外保育施設の指導監督以外の活用

- ◆ 巡回支援指導員は保育の知識や経験を有するため、認可外保育施設以外の業務にも携わってもらい、貴重な専門人材の活用を限定しないようにしている。
- ◆ 具体的には、民間移管する公立保育所の移管先である法人のフォローに訪問してもらったり、他の課が実施している「親と子のつどいの広場」など、親や子どものための行政施策に関して、専門家として関わってもらったりしている。

横浜市